

令和7年度事業計画書 <あじさい園ホームヘルパーステーション>

テーマ：ICTの導入により、働き甲斐のある職場づくりを行い、安全・安心あるサービスの提供と質の高いケアを目指す

サブテーマ：ICTの導入により、業務効率・生産性の向上・働きやすい環境の実現を目指す。

1. 業務効率化による業務負担の軽減

- ①ケアカルテの活用により、スタッフや多職種での情報共有を行いながら、利用者と家族のおかれた環境、地域との関係性に十分配慮し、地域支援体制の強化を図る。
- ②災害や予期せぬ事態に直面した際、ICT活用により、指示連絡を円滑に進め、情報確認を効率的に行い、BCPの取組状況をすみやかに把握できるようにする。
- ③ICTによる事務作業の電子化により、ペーパーレスの推進に繋げ、ミスの防止や円滑な情報共有の実現を図る。

2. 生産性の向上により、介護の価値を高める

- ①情報共有がスムーズにできる体制を構築することで、スタッフが利用者のケアに集中できる状態になり、より高品質なサービスの提供に繋げる。
- ②要介護者の増加やニーズがより多様化していく中で、業務を見直し、限られた資源（人材など）を用いて、一人でも多くの利用者に質の高いケアを届ける。
- ③ 移動困難者の定期受診活用などの介護タクシー事業、総合事業により在宅介護の利便性を図る。

3. 働きやすい環境の実現

- ① ICTにより、業務の効率化を図り、日常業務の中にある、ムリ・ムダ・ムラを見つけ、解消する。
- ② 各職員の知識や技術に応じた研修や、法人内研修の参加を促し、専門性の向上に努める。
- ③ 有給休暇の取得や個々の健康管理など、お互いが声掛けし、思いやりのある職場環境をつくる。